



福山赤坂ロータリークラブ週報

第 801 回例会

2014 年 1 月 8 日(水)

2013～2014 年度

国際ロータリー会長 ロンD.バートン

- 会 長 岡本 征三
- 副会長 谷口 宏樹
- 幹 事 今川 忠男
- 会 計 菅 雪雄
- SAA 山本 秀樹
- 副幹事 眞田 奈津基

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276

事務所 福山市赤坂町赤坂 1276

T E L (084)920-4141

F A X (084)920-4140

ホームページ <http://www.fa-rc.jp>

E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

2014 年新年家族例会特集

◆入会式

川原敏彰さん

推薦者：眞田惣行会員 菅 雪雄会員



◆会長の時間

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、皆様には大変お世話になりました。今年もどうかよろしくお祈りします。

特に本日は、家族の皆さんのご出席をいただきましてありがとうございます。

ロータリアンがロータリー活動できますことは家族の協力なくしてはできません、今後ともよろしくお祈りします。

又、本日は、先ほど川原敏彰さんの入会式が行われました。新年の初めの例会で入会式が行われることは福山赤坂ロータリークラブにとりまして、非常に良いスタートだと思います。

さて、今年は、馬とします。

馬と言えば昨年暮れに中山競馬場で行われました有馬記念を思い出します。金色の貴公子「オルフェーブル」の走りは、ものすごく力強く感動しました。しかも、このレースがラストランだから、私自身よけいに感動したのかもしれませんが。この馬は、フランスでありました「欧州競馬」最大のレース「凱旋門賞」で二着なるなど世界レベルの競走馬だそうです。オルフェーブルのこれからの人生は、種馬としての仕事だそうです。優秀な競走馬が誕生することが楽しみです。このことは、私たちが優秀な競走馬の誕生という夢を託すためでもあります。私自身も、馬年の今年一年、競馬ファンが競走馬に夢を託すように、自分の目標、家族の健康、ロータリー活動の実践等という夢という目標を持って頑張ればと思っております。



幸い1月は、ロータリー一理解推進月間という²ことですので、ロータリーの唯一の目標であり、基盤でもあります「奉仕の理想」はもとより、R I、R財団等について、さらに理解する努力をしながら進めていきたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

終わりに、今年一年が皆様にとりまして、飛躍する素晴らしい年でありますことを記念して、会長の時間を終わります。

◆幹事報告

(例会変更)

福山 RC 1月13日(月) 法定休日休会

◆出席報告 ○会員数 43名 ○出席率 87.18%

欠席者 10名 武郷さん 石田さん 釜野さん 谷原さん 梅西さん

◆義務スマイル

会員誕生記念祝

門田一治さん 20年 1月20日

会員奥様誕生記念祝

麦谷敬子さん 1月11日

佐藤純子さん 1月24日

東森景子さん 1月31日

◆プログラム：新年家族懇親会

会長挨拶

改めまして明けましておめでとうございます。

まず、今日の懇親会にあたり親睦委員長岩永さんをはじめ、親睦委員の皆さん、いろいろな企画をしていただきましてありがとうございます。

さて、本日の懇親会におきましては、日本古来の居合道(抜刀術)と「手品」が予定されているそうです。居合道、手品につきましては、のちほど説明があると思いますので私からは、居合道を披露していただきます「羽田英子」さんと、手品を行っていただきます「笠井公俊」さん、について紹介したいと思います。

- ・ 居合道の羽田英子さんは、元広島県警察の婦人警察官です。警察では交通指導取締りを主に担当しておりました。
- ・ 手品の笠井公俊さんも元広島県警察の刑事として強行盗犯を長く担当され活躍された警察官です。後ほど、すばらしい、居合、手品を披露していただきたいと思います。

今日は、今年、初めての懇親会です。大いに楽しんでいただきたいと思います。

以上で挨拶を終わります。





次会例会

- 1月 20日 (月) クラブ協議会 (後期にむけて)
- 1月 27日 (月) ゲスト卓話:「東京事務所日記」